

東邦銀行からのお知らせ

中間期

平成29年度中間期

115期 事業の中間ご報告

ミニディスクロージャー誌

◎コーポレートメッセージ
すべてを

地域の
ために



皆さまには、日頃より東邦銀行グループをご利用、お引立ていただき、誠にありがとうございます。

ここにミニディスクロージャー誌「東邦銀行からのお知らせ」を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いです。

さて、当行の主要な営業基盤である福島県の経済につきましては、東日本大震災からの復興に向けた取組みが続くなかで、住宅投資や公共投資が高水準で推移しております。また、個人消費も良好な雇用・所得環境などを背景に緩やかに持ち直しの動きを続けております。

このような環境下、当行は目指すべき銀行像である「大きく・強く・たくましく」の実現に向けて、中期経営計画「とうほう“サミット”プラン」～裾野を広く・山を高く～(計画期間:平成27～29年度)に取り組んでおります。

中期経営計画では「ふくしまの“復興から成長”への貢献」「お客さまから選ばれる銀行づくり」「持続可能な企業体質の確立」を基本方針に掲げ、お客さまの利便性向上や新たな商品・サービスの充実など、さまざまな取組みを進めております。

原発事故などの影響による臨時休業6店舗につきましては、本年6月に全て営業再開しており、今後はより一層地域の復興・創生支援に取り組んでまいります。また、仙台泉支店・郡山金屋支店の新設、三春支店の新築移転、土曜・日曜の窓口営業実施や営業時間の延長など、お客さまの利便性向上に向けた取組みを行っております。

加えて、当行が加盟する「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」および共同出資会社のT&Iイノベーションセンター株式会社、日本アイ・ピー・エム株式会社と共同で、API共通基盤の開発に着手するなど、フィンテックを活用した非対面チャネルの充実などにも努めております。

さらに、円滑な資産承継や相続対策ニーズの高まりにお応えするため、東北の地方銀行では初となる銀行本体での「遺言信託・遺産整理業務」の取り扱いを開始し、多くのお客さまからご好評をいただいております。引き続き商品・サービスの充実を進めてまいります。

私も東邦銀行グループは、これまで、そしてこれからも地域経済・社会の発展に貢献することを使命とし、ふるさと「ふくしま」とともに歩み続けてまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年12月

取締役頭取 **北村清士**



プロフィール

P R O F I L E

(平成29年9月30日現在)

設立 ◎昭和16年11月4日

資本金 ◎235億19百万円

総預金 ◎5兆5,330億円

本店所在地 ◎福島市大町3番25号

従業員数 ◎2,198人

貸出金 ◎3兆2,343億円

店舗数 ◎本支店116カ店
(福島県内104,県外11、インターネット支店1)

総資産 ◎5兆8,909億円

目次

C O N T E N T S

	ページ		ページ
●ごあいさつ	01	●社会貢献への取組み	09
●企業理念・中期経営計画	02	●業績ハイライト	11
●復興から成長へ	03	●損益の状況	12
～地方創生への取組み～		●預金等の状況	13
～ふくしまの“復興から成長”への貢献～		●貸出金等の状況	14
●店舗・チャネル戦略	05	●平成29年度 中間決算のご報告	15
●法人のお客さまへのサポート	06	●平成29年度 中間決算のご報告(連結情報)	16
●個人のお客さまへのサポート	07	●株主の皆さまへの取組み	17
●多様な働き方の推進と働き方改革	08	●店舗ネットワークのご案内	18



■企業理念

社会的使命

地域を見つめ、地域とともに

私たちは、地域を見つめ、地域とともに歩み、総合的な金融サービスをもって「ふくしま」の発展とお客さまの豊かなくらしづくりのために力を尽くします。

経営姿勢

お客さまの満足のために

私たちは、進取・積極の精神と健全な姿勢を基本とし、心が通いあう活きた組織をもってお客さまの満足のために汗を流します。

行動規範

新しい感覚と柔軟な発想をもって

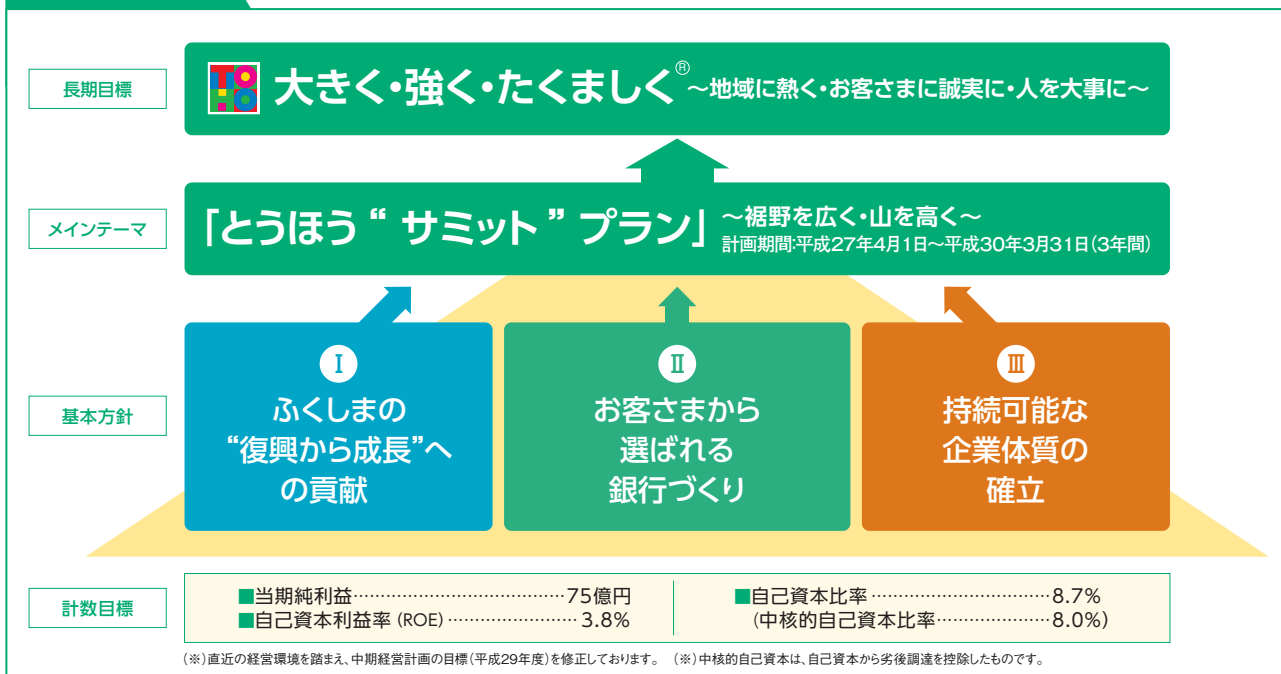
私たちは、ふるさと「ふくしま」を愛し、新しい感覚と柔軟な発想をもって自分を磨き、お客さまの信頼に応えることを喜びとします。

■中期経営計画「とうほう“サミット”プラン」

東邦銀行グループは、目指すべき銀行像である長期目標「大きく・強く・たくましく」の実現のため、平成27年4月から3か年を計画期間とする中期経営計画「とうほう“サミット”プラン」～裾野を広く・山を高く～を策定し、計画目標の達成に向けた取組みを着実に展開しております。

中期経営計画では、ふくしまの“復興から成長”に全力で貢献していくとともに、その過程において、経営基盤をさらに広げ(裾野を広く)、業容・業績を積上げていく(山を高く)ことを目指しており、「ふくしまの“復興から成長”への貢献」「お客さまから選ばれる銀行づくり」「持続可能な企業体質の確立」の3つの基本方針に基づく各重点戦略へスピード感を持って取組むことにより、企業価値のさらなる向上に努めてまいります。

中期経営計画



法令等遵守・リスク管理態勢の強化

復興から成長へ ～地方創生への取り組み～

地域の様々な課題に対して、外部機関とも連携し最適なサポートメニューを提案しております。

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」サポート体制とメニュー



とうほう・地域“産学官金”連携セミナー

まち ひと しごと

地域の課題解決に向けた取り組み



ふるさと応援 在京福島県経済人の集い

地域産業の競争力強化	企業立地・産業集積	アグリ・6次化支援	再生可能エネルギー	医療福祉機器
	企業のライフステージに応じた経営課題提案型営業の展開		創業支援	ビジネスマッチング
	海外展開支援		事業再生・経営改善	
地方への人材還流・人材育成・雇用対策	観光・地域活性化・ふくしまの逸品紹介		移住定住促進	
地方都市における経済・生活圏の形成	廃校活用提案		子育て支援・健康増進	
人口減少等を踏まえた既存ストックのマネジメント強化	ふくしまPPP/PFI研究会 連携による情報発信			

復興から成長へ ～ふくしまの“復興から成長”への貢献～

お客さまの経営課題解決に向けて、様々なご提案をしております。

ふくしまの“復興から成長”への貢献

外部環境

復興関連大型プロジェクト

福島県内総貸出金マーケット4兆円以上

復興プロジェクトへの積極的関与

【新産業金融推進室の創設】

・大型プロジェクト（再生可能エネルギー等、福島イノベーションコースト構想関連事業）の情報収集と積極的な関与

【産業調査機能の活用】

・総合融資部 総合融資課の、産業調査機能を活用
・事業性評価に基づく貸出の推進

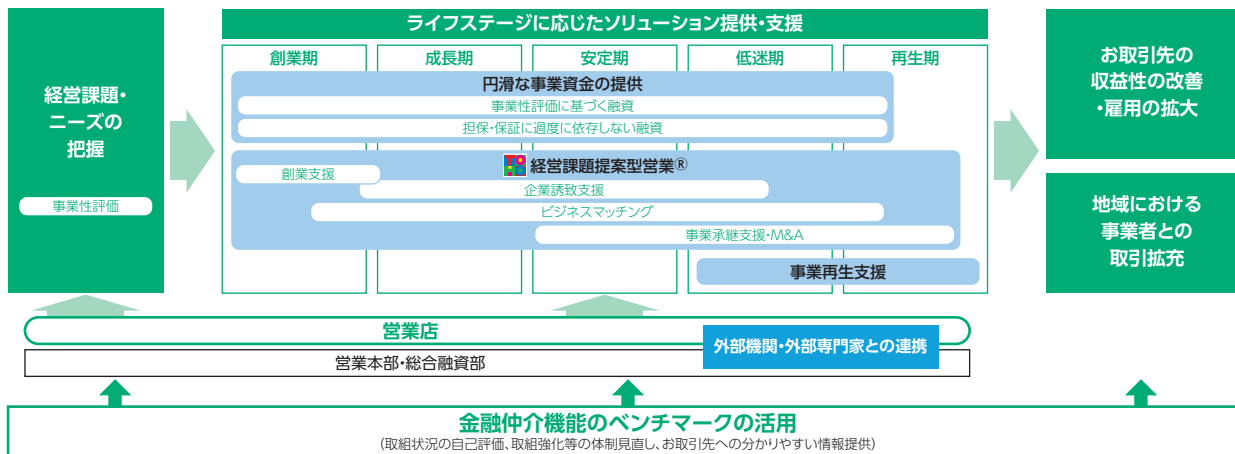
当行貸出金のシェアアップ

【お取引先の裾野を拡大】

・中堅・中小企業取引を強化
・営業の原点回帰、足で稼ぐ営業の徹底

【積極的なリスクテイク】

・低水準の不良債権比率を背景とした更なるリスクテイク
・あらゆる業態との取引を推進



TOPICS 日本M&Aセンター「地域貢献大賞」受賞

平成29年5月、日本M&Aセンター主催の「第5回/バンクオブザイヤー表彰」(注)において、当行が地域貢献大賞(北海道・東北地区)を受賞。

これまで、平成26年より最優秀賞である「バンクオブザイヤー」など、4年連続で各賞を受賞しております。

(注)企業のM&A(営業譲渡や資本提携)に対する取組みが顕著な地方銀行を称える表彰



TOPICS 東京・丸ビルで「ふくしま酒まつり」開催

平成29年4月、福島県産日本酒や食の魅力为首都圏の皆さまに広くPRするため、東京・丸の内「丸ビル」において「ふるさと応援! ふくしま酒まつり」を開催いたしました。



店舗・チャネル戦略 ～お客さまから選ばれる銀行づくり～

仙台泉支店の開設

平成29年6月28日、宮城県内4店舗目となる「仙台泉支店」を宮城県仙台市泉区内に開設。地域に密着した営業により南東北エリアのさらなる復興と成長に貢献してまいります。また、「仙台泉ローンセンター」を併設し、平日・土日とも9時～17時まで各種ローンのご相談を受付しております。



仙台泉支店

被災地域の店舗再開

東日本大震災等の影響で臨時休業していた小高支店(平成28年12月再開)、富岡支店・大熊支店(平成29年4月再開)、浪江支店・双葉支店(平成29年6月再開)を、順次営業再開いたしました。富岡支店・大熊支店、浪江支店・双葉支店は、それぞれ1つの店舗で2つの支店が営業しております。金融インフラを提供する地域金融機関として、住民の方々の復興の後押しとなれるよう、幅広い金融サービスを提供してまいります。



富岡支店・大熊支店



浪江支店・双葉支店

移動店舗車「とうほう・みんなの移動店舗」による営業

原発事故の影響により避難を余儀なくされているお客さまへ金融サービスを提供するため、移動店舗車「とうほう・みんなの移動店舗」を営業しております。平成29年7月27日現在、「いわきニュータウン」「ひらのてらす」の2か所で営業中です。



〈営業ポイント〉
いわきニュータウン センタービル駐車場(毎週月曜日)
ひらのてらす駐車場(毎週木曜日)

東邦銀行ならではのATMサービス

当行のATMは、いつでも利用手数料無料!

- 対象となるカード
東邦銀行が発行するすべてのカード
 - 対象となるお取引
お預入れ、お引出し、お振込み^(※)、お振替え^(※)
- ※別途振込手数料がかかります。

店舗内ATMは一部店舗を除き、毎日朝7時～夜10時までご利用OK!

- 対象となるお取引
東邦銀行のお通帳やカードによるお取引



東邦銀行宛のお振込みはいつでもすぐご入金!

- 対象となるお取引
東邦銀行の本支店宛のお振込み^(東邦銀行のキャッシュカードをご利用の場合に限ります)

- ご利用時間
毎日、朝7時から
夜10時まで

午後3時以降は「予約扱い(翌営業日)も選択できます。受取人口座によっては、予約のみの取扱いとなる場合があります。

振込手数料(税込)

		振込区分	
		3万円未満	3万円以上
当行 キャッシュカード	同一店 [※]	無料	無料
	本支店	108円	324円
	他行	432円	648円
他行 キャッシュカード	同一店 [※]	216円	432円
	本支店	216円	432円
	現金	540円	756円

※当行ATMでの同一店扱いは、ATM設置店と振込先の支店が同一の場合です。

法人のお客さまへのサポート

福島県内外における創業期・成長期の未上場企業のお客さまを積極的に支援しております。

強固なお客さま支援体制を構築

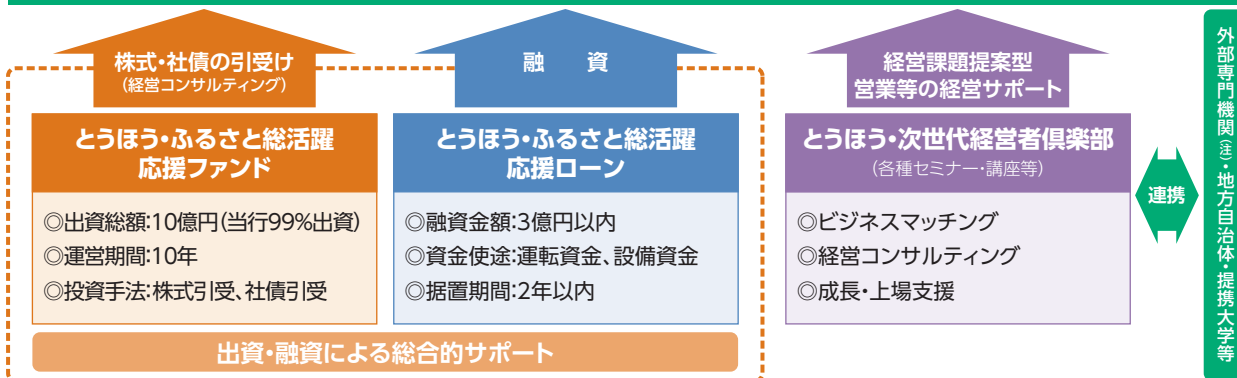
地域経済の活性化、雇用創出「一億総活躍社会」の実現を目指すお客さま

若手・女性・シニア層も
含めたベンチャー企業

観光活性化に
取り組む企業

医療・ロボット・再生可能エネルギー・
航空宇宙産業等の新産業関連企業

育児・介護等に
取り組む企業



(注)外部専門機関とは、当行が提携している経営コンサルティング会社や税理士法人、海外銀行、JETRO等

海外事業を支援

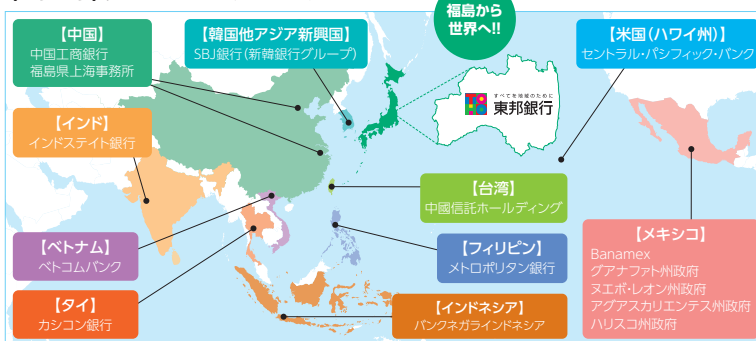
国際営業部を中心に、海外での事業展開を積極的に支援しております。

海外事業のさまざまなニーズ



グローバルネットワークと豊富な情報力で、
海外事業のさまざまなニーズにお応えします。

〈とうほう〉グローバルネットワーク



個人のお客さまへのサポート

人生におけるさまざまなライフステージに対応し、お客さまのニーズを捉えた営業活動を展開しております。

ライフイベント

若年層

お子さまがお生まれになられたら、将来のためのご準備を<とうほう>で。

お子さまの初めての口座をぜひ東邦銀行でご開設ください。また、将来のための積立も各種取り揃えております。東邦銀行はお客さまの明るい未来へのお手伝いをいたします。

- 写真付普通預金通帳
- 自動(おとりまとめ)定期預金「アニバーサリー」
- 教育資金専用口座「未来・ふくしまっ子」
- ジュニアNISA
- 学資保険

あつまれ 元気なふくしまっ子!

18歳以下のお客さまで下記いずれかのコースを申込みされたお客さま

①口座開設コース(新規) ②お積立てコース

→「パンダうさぎぬいぐるみ」または「パンダうさぎタオルハンカチ」いずれか1つをプレゼント!

現役層

社会人の第一歩は「お金の管理」から。給与振込の受取りや積立、ローンは<とうほう>で。

給与をお受取りになる口座に東邦銀行をご指定ください。当行のATMなら利用手数料がいつでも無料です。

就職や結婚、子育て、マイホーム建築などお客さまのライフイベントにあわせて、東邦銀行はさまざまなサービス・商品をご用意しております。

- 給与振込 ●個人型確定拠出年金(iDeCo・イデコ) ●とうほうスマホ通帳プラス
- Alwaysカード ●Alwaysデビットカード ●インターネットバンキング
- マネーフォワード for 東邦銀行 ●とうほうNISA・投資信託
- 多彩なローン商品(住宅ローン・リフォームローン・オートローン・教育ローン・フリーローン・フリーローンキララ(女性専用)・カードローン)



(平成29年9月30日)

Alwaysカード
30.9万会員
平成19年10月～

デビットカード
4.5万会員
平成28年6月～

シニア層

充実したセカンドライフをお送りいただくために、年金の受取りや資産の運用・承継は<とうほう>で。

<とうほう>の年金サービスなら年金の受取りから運用、さらに「お楽しみプレゼント」などさまざまな特典がございます。

資産承継のお手伝いとして、東北地銀初、唯一銀行本体で「とうほう遺言信託」の取扱いを平成29年6月より開始しております。

- 退職金専用定期預金「Newステージサポートプラン」
- 相続専用定期預金「とうほう・想いのかけはし」
- 金利上乘せ定期預金(東邦)スーパー年金定期Ⅱ
- とうほう遺言信託

年金感謝
3Days

公的年金の自動受取をされているお客さまで期間中ご来店の方に先着順で「お楽しみプレゼント」を差しあげます!

多様な働き方の推進と働き方改革

「人を大事に」という経営方針に基づき、多様な人財の活躍推進に努めております。

働き方改革

「朝型勤務」

業務効率の上がる“朝型”ヘシフト 朝6:30から勤務可能

「フレックスタイム制」

従業員が日々の始業・終業時間を選択
・コアタイム(必須勤務時間11:00～16:00)

「年次有給休暇取得促進」

上期/下期の連続休暇分割取得が可能となり、柔軟に年次連続休暇が取得可能

「プレミアムフライデー」

毎月最終金曜日を含む週の1日 16:00退行推奨

「ノー残業デー」

毎月毎週水曜日と任意の1日 “活き活きリフレッシュデー”

多様な人材の活躍(ダイバーシティ)

女性活躍推進法に基づく優良企業認定「えるぼし」を取得

※厚生労働大臣認定 愛称「えるぼし」2段階目

女性活躍推進法に基づく行動計画の達成状況(平成29年10月16日現在)

◆全役職者に占める女性の割合 **16.5%**(目標20%以上)

◆女性総合職の平均勤続年数 **13.1年**(目標15年以上)



「ベテラン・シニアの活躍」(平成29年9月30日現在)

60歳から65歳まで 65歳から70歳まで

◆毎日勤務、ポスト職への登用 **29名** ◆「シニアサポーター」として活躍 **23名**

「パートタイム労働者(パートナー)の活躍」



厚生労働省「パートタイム労働者活躍推進企業表彰」2年連続受賞
平成27年度 奨励賞、平成28年度 優良賞

仕事と家庭の両立支援

平成29年4月認定基準改正(※1)以降、
東北初の認定取得

次世代育成支援対策推進法に基づく
特例認定「プラチナくるみん」(※2)を取得

※1.改正ポイント:認定基準に労働時間の基準を追加
※2.優良な「子育てサポート企業」としての厚生労働
大臣特例認定



全国初 独自の休暇

“イクまご休暇”

22名取得(うち男性1名)

(平成29年9月30日現在)

- 孫のための育児休暇制度
- 働く親世代を支援する取組み



福島県内
2カ所

職員向け保育施設

“とうほう・みんなのキッズらんど福島”
“とうほう・みんなのキッズらんど郡山”

◆利用者累計(福島・郡山)

計55名(平成29年9月末現在)



「介護セミナー」の開催

ご家族を含めた従業員を対象に
年1回開催

◆累計参加者数 **83名**

「復職支援セミナー」の開催

育児休業からの復職者を対象に
半期に1度開催

◆累計参加者 **35名**

福島労働局との包括連携協定を締結

当行と福島労働局が互いに連携して、福島県内企業の働き方改革、ワーク・ライフ・バランス、イクボス、ダイバーシティ(多様な働き方)などを推進することを目的として、「ふくしま『魅力ある職場づくり』包括連携協定」を締結しました。



社会貢献への取組み

当行では、地域社会の一員として地域貢献活動を中心としたCSR活動を積極的に展開しております。

地域社会を支援する取組み

地域の豊かな生活を支援するために、様々な取組みを行っております。

●川内マラソンボランティア



●小高地区通学路清掃ボランティア



●チャレンジド(障害者)雇用への取組み



文化・スポーツ活動への参加・開催

地域の文化活動やスポーツ振興のため、さまざまなイベントへの参加・開催をしております。

●陸上競技部による陸上教室の開催



●オリンピック萩原千恵子氏による水泳教室の開催



●行内クラブ活動による演奏会等の開催



金融教育活動

未来を担う児童や学生たちに、金融経済の知識を提供するため、さまざまな金融教育活動に取り組んでおります。

●親子金融教室



●金融クイズ大会(エコノミクス甲子園)



●福島大学提供講座



環境保全活動

福島県の緑豊かな地域を守るため、植林活動や寄付など、環境保全活動に積極的に取り組んでおります。

●とうほう・みんなの森づくり



●尾瀬ファンドの販売・寄付



業績ハイライト

～平成29年度中間期決算～

平成29年度中間期、安定的な収益および十分な健全性を確保し、皆さまからの高い信頼を得ています。

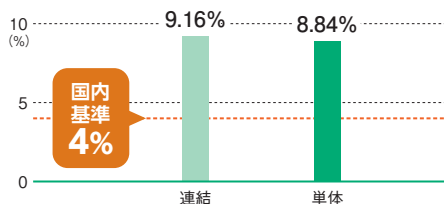
中間純利益	自己資本比率	総預かり資産残高 <small>(総預金+預かり資産)</small>
36億円	連結 9.16% 単体 8.84%	5兆9,965億円

自己資本比率

銀行の健全性をあらわす自己資本比率は、国内基準の4%を大きく上回っています。

銀行経営の健全性を測る上で重要な指標となっている自己資本比率は、連結で9.16%、単体で8.84%となっており、国内基準の4%を大きく上回っております。

〈自己資本比率(平成29年9月末)〉

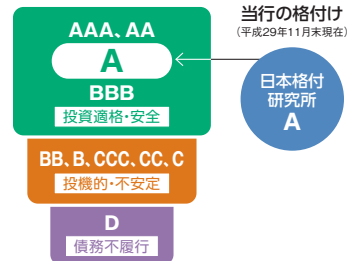


当行の格付け

投資適格水準の評価を得ています。

当行は、日本格付研究所から「A」の長期優先債務格付けを取得しており、投資適格水準となる評価を得ております。

〈格付け〉



TOPICS

フィンテック分野への取組み

「LINE Pay」および「Yahoo!マネー」への電子マネーチャージ対応

平成29年4月より「LINE Pay」、平成29年6月より「Yahoo!マネー」へのチャージ機能の取扱いを開始し、当行のキャッシュカードをお持ちの皆さまが、当行口座から直接・即時に電子マネーをチャージすることが可能となっております。

API共通基盤の開発着手

平成29年10月より、TSUBASAアライアンス行(当行、千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行、北洋銀行)、共同出資会社のT&イノベーションセンター(株)とともに、API共通基盤の開発に着手しております。オープンAPI(注)の活用により、より多くのお客さまに様々なフィンテックサービスをご利用いただけるようになります。平成30年秋には(株)ネストエッグの自動貯金サービス「finbee」の提供を予定しております。

(注)APIとは、Application Programming Interfaceの略。オープンAPIとは、銀行システムへの接続仕様をフィンテック企業等の外部企業に公開すること。

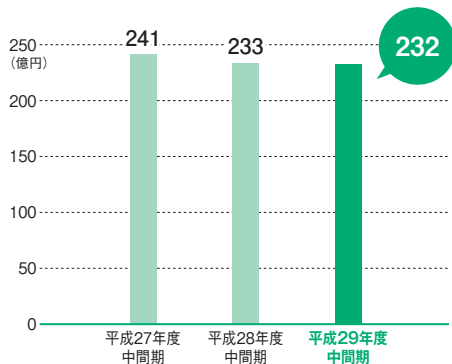
損益の状況

～平成29年度中間期決算～

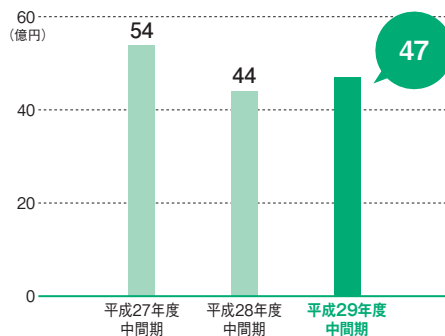
中間純利益は36億円となりました。

有価証券関係損益の減少に加え、与信関係費用が増加したことなどにより、中間純利益は36億円となりました。

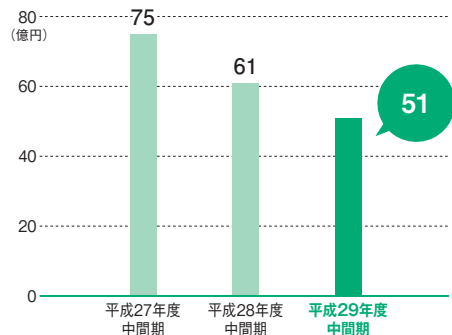
修正コア業務粗利益



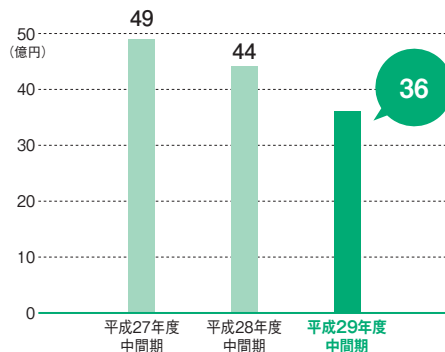
修正コア業務純益



経常利益



中間純利益



修正コア業務粗利益

[資金利益][役員取引等利益][その他業務利益]の3つを合計した利益から、国債等債券関係損益、金融派生商品損益を控除した銀行本来の業務による収支で、一般企業の粗利益に相当します。

修正コア業務純益

修正コア業務粗利益から、人件費、物件費などの経費を差し引いた銀行本来の業務による利益で、一般企業の営業利益に相当します。

預金等の状況 ～平成29年度中間期決算～

総預かり資産・総預金・預かり資産

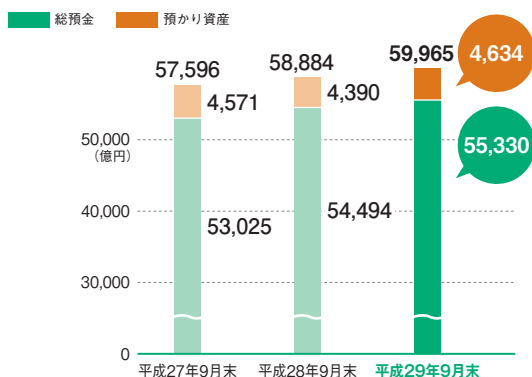
総預かり資産(総預金+預かり資産)は、5兆9,965億円となりました。

総預金は、個人預金・公金預金等の増加により、836億円増加し5兆5,330億円となりました。

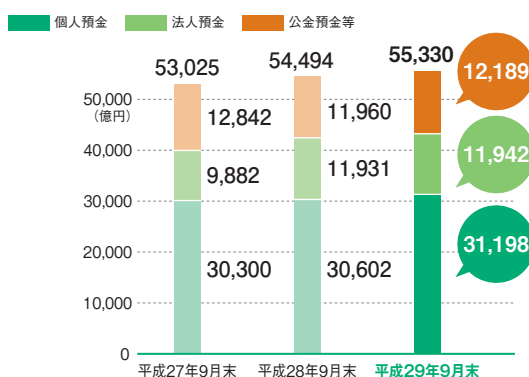
預かり資産は、生命保険の増加により、243億円増加し4,634億円となりました。

総預金と預かり資産を合算した総預かり資産は、1,080億円増加し5兆9,965億円となりました。(平成28年9月末比)

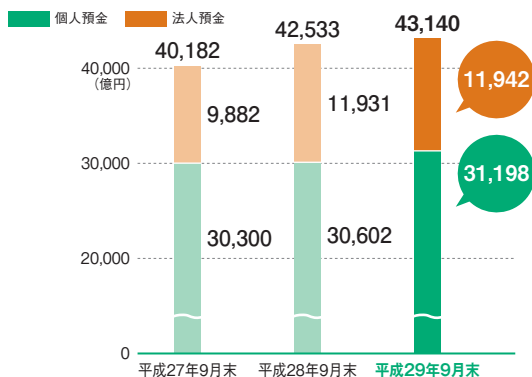
〈総預かり資産(総預金+預かり資産)の推移〉



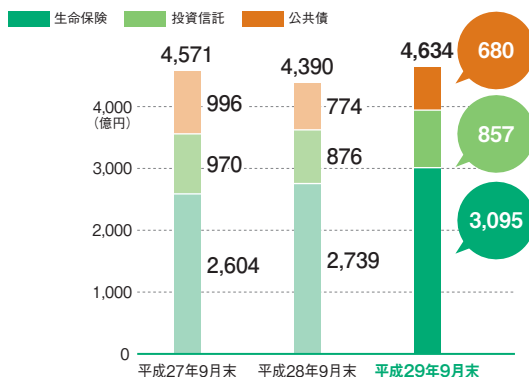
〈総預金の推移〉



〈個人預金+法人預金の推移〉



〈預かり資産(生命保険・投資信託・公共債)の推移〉



貸出金等の状況 ~平成29年度中間期決算~

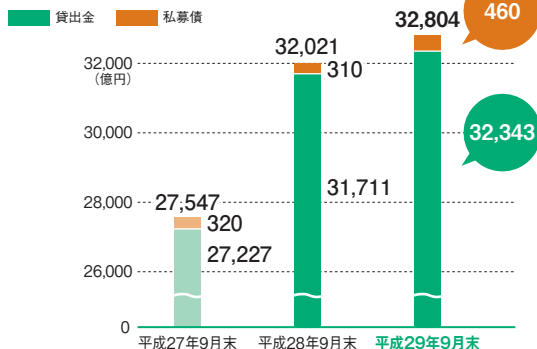
貸出金

貸出金は、3兆2,343億円となりました。

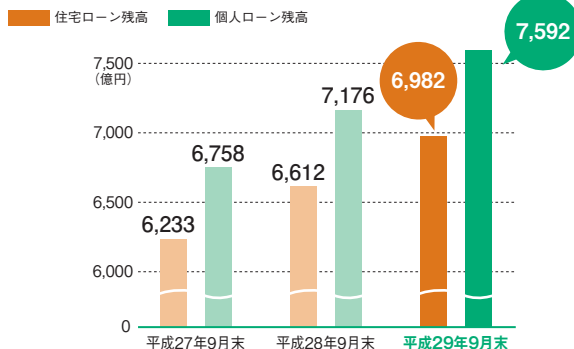
貸出金は、事業性貸出・個人ローンの増加により、632億円増加し3兆2,343億円となりました。

貸出金+私募債は、782億円増加し3兆2,804億円となりました。(平成28年9月末比)

〈貸出金+私募債の推移〉



〈個人ローンの推移〉



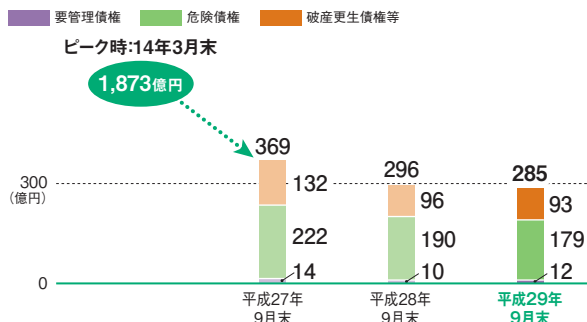
金融再生法開示債権

金融再生法開示債権比率は、0.86%まで低下しました。

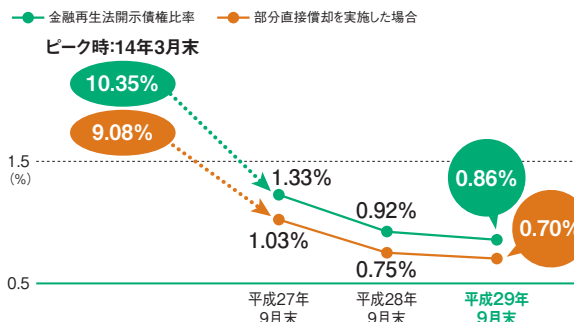
経営支援等に積極的に取り組みました結果、金融再生法開示債権は11億円減少し285億円となりました。

金融再生法開示債権比率は0.05%低下し0.86%となり、地銀トップクラスの低水準となっています。(平成28年9月末比)

〈金融再生法開示債権の推移〉



〈金融再生法開示債権比率の推移〉



部分直接償却

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の担保・保証付債権について、債権額から担保の評価額及び保証等により回収が可能と認められる額を差し引いた残額を、貸倒償却として債権額から直接減額することです。

平成29年度 中間決算のご報告

第115期中(平成29年9月30日現在) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	1,181,132	預 金	5,012,275
買入金銭債権	10,230	譲渡性預金	520,811
商品有価証券	17	コールマネー	29,309
金銭の信託	11,638	債券貸借取引受入担保金	77,850
有価証券	1,343,573	借 用 金	22,700
貸 出 金	3,234,342	外 国 為 替	221
外 国 為 替	775	そ の 他 負 債	17,902
そ の 他 資 産	71,415	退職給付引当金	1,149
有形固定資産	39,093	睡眠預金払戻損失引当金	687
無形固定資産	2,064	偶発損失引当金	377
前払年金費用	312	ポイント引当金	131
支払承諾見返	6,601	繰延税金負債	1,206
貸倒引当金	△10,275	再評価に係る繰延税金負債	2,927
		支 払 承 諾	6,601
		負債の部合計	5,694,151
		(純資産の部)	
		資 本 金	23,519
		資 本 剰 余 金	13,653
		資 本 準 備 金	13,653
		その他資本剰余金	0
		利 益 剰 余 金	138,462
		利 益 準 備 金	9,865
		その他利益剰余金	128,596
		自 己 株 式	△145
		株 主 資 本 合 計	175,490
		その他有価証券評価差額金	21,484
		繰延ヘッジ損益	△862
		土地再評価差額金	659
		評価・換算差額等合計	21,281
		純資産の部合計	196,771
資産の部合計	5,890,923	負債及び純資産の部合計	5,890,923

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第115期中(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで) 中間損益計算書

(単位:百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	32,104
資 金 運 用 収 益	20,968
(うち貸出金利息)	(14,225)
(うち有価証券利息配当金)	(6,229)
役 務 取 引 等 収 益	7,068
そ の 他 業 務 収 益	2,699
そ の 他 経 常 収 益	1,368
経 常 費 用	26,979
資 金 調 達 費 用	1,416
(うち預金利息)	(396)
役 務 取 引 等 費 用	3,104
そ の 他 業 務 費 用	2,775
営 業 経 費	19,065
そ の 他 経 常 費 用	618
経 常 利 益	5,125
特 別 利 益	142
特 別 損 失	242
税 引 前 中 間 純 利 益	5,025
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,083
法 人 税 等 調 整 額	301
法 人 税 等 合 計	1,384
中 間 純 利 益	3,640

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

平成29年度 中間決算のご報告(連結情報)

第115期中(平成29年9月30日現在) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	1,181,465	預 金	5,006,465
買入金銭債権	13,233	譲 渡 性 預 金	512,811
商品有価証券	17	コールマネー及び売渡手形	29,309
金銭の信託	13,138	債券貸借取引受入担保金	77,850
有価証券	1,339,557	借 用 金	24,433
貸 出 金	3,230,811	外 国 為 替	221
外 国 為 替	775	そ の 他 負 債	28,833
リース債権及びリース投資資産	7,688	退職給付に係る負債	6,073
そ の 他 資 産	74,609	睡眠預金払戻損失引当金	687
有形固定資産	39,912	偶発損失引当金	377
無形固定資産	2,209	ポイント引当金	175
繰延税金資産	951	特別法上の引当金	0
支払承諾見返	6,601	繰延税金負債	180
貸倒引当金	△11,909	再評価に係る繰延税金負債	2,927
		支 払 承 諾	6,601
		負債の部合計	5,696,949
		(純資産の部)	
		資 本 金	23,519
		資 本 剰 余 金	13,653
		利 益 剰 余 金	147,238
		自 己 株 式	△145
		株 主 資 本 合 計	184,266
		その他有価証券評価差額金	21,638
		繰延ヘッジ損益	△862
		土地再評価差額金	659
		退職給付に係る調整累計額	△3,589
		その他の包括利益累計額合計	17,846
		純資産の部合計	202,112
資産の部合計	5,899,061	負債及び純資産の部合計	5,899,061

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第115期中(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで) 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	金 額
経 常 収 益	
資 金 運 用 収 益	20,393
(うち貸出金利息)	(14,279)
(うち有価証券利息配当金)	(5,600)
役 務 取 引 等 収 益	7,585
そ の 他 業 務 収 益	5,740
そ の 他 経 常 収 益	1,365
経 常 費 用	29,629
資 金 調 達 費 用	1,420
(うち預金利息)	(396)
役 務 取 引 等 費 用	2,734
そ の 他 業 務 費 用	4,976
営 業 経 費	19,699
そ の 他 経 常 費 用	799
経 常 利 益	5,456
特 別 利 益	142
特 別 損 失	242
税金等調整前中間純利益	5,355
法人税、住民税及び事業税	1,483
法 人 税 等 調 整 額	256
法 人 税 等 合 計	1,739
中 間 純 利 益	3,615
親会社株主に帰属する中間純利益	3,615

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

子会社

(平成29年11月末現在)

会社名	主要業務内容
とうほう証券株式会社	証券業務
東邦リース株式会社	リース業務
株式会社東邦カード	クレジットカード業務、信用保証業務
株式会社東邦クレジットサービス	クレジットカード業務、信用保証業務
東邦信用保証株式会社	信用保証業務
東邦情報システム株式会社	電子計算機による計算業務、電子計算機ソフトウェア開発業務
株式会社とうほうスマイル	帳票等の印刷・製本業務

株主の皆さまへの取組み

株主優待制度のご案内

保有株式数1,000株以上(毎年3月31日現在)の株主さまを対象とした各種優待制度

保有期間1年以上の株主さま

ふくしまからの贈りもの

■①、②、③のいずれかから1品を選択

①「福島県宿泊施設ご優待券」

福島県内の旅館・ホテルでご利用
できるご優待券

②「福島県の特産品」

選りすぐりの福島県の特産品を贈呈



③「TSUBASAアライアンス共同企画特産品」

TSUBASAアライアンスに加盟する地方銀行4行(千葉銀行、第四銀行、中国銀行、伊予銀行)の地元特産品を贈呈

保有期間1年未満の株主さま

■ギフトカードを贈呈 (JCB、VJAいずれか)



保有株式数1,000株以上のすべての株主さま

定期預金金利優遇

■1年もの定期預金(預入金額10万円以上300万円以内)に
年0.2%の金利を上乗せ

投資信託手数料優遇

■投資信託120万円までの
申込手数料無料

株式についてのご案内

事業年度

当行の事業年度は、毎年4月1日から3月31日までの1年とします。

定時株主総会

毎事業年度終了後3か月以内に開催いたします。

配当金

期末配当の基準日は、毎年3月31日といたします。中間配当をする場合は、取締役会の決議によって、毎年9月30日を基準日として配当いたします。

公告掲載方法

電子公告の方法により、当行ホームページに掲載いたします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、福島市において発行する福島民報および福島民友ならびに東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。

東邦銀行ホームページ <http://www.tohobank.co.jp/>

株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関

日本証券代行株式会社

■単元株式数変更のご案内

「投資家の皆さまにとって、わかりやすく、より売買しやすい証券市場を目指す」という全国証券取引所の主旨に積極的に対応するため、当行の単元株式数(売買単位)を変更いたしました。

〈平成29年8月1日以降〉単元株式数 100株

■各種お手続きのご案内

各種手続きのお申出先	証券会社等に口座をお持ちの株主さまの場合(証券会社等)	証券会社に口座を開設していない株主さまの場合(日本証券代行特別口座)
・住所変更 ・配当金受取方法の指定・変更 ・その他各種お手続き	お取引の証券会社にお申し出ください。 株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。	(連絡先) 日本証券代行株式会社 代理人部 〒168-8620 東京都杉並区和泉2-8-4 TEL 0120-707-843 (通話料無料)
・注意点	未受領の配当金につきましては、株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)でお支払いいたします。 (連絡先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料)	特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、日本証券代行が特別口座の口座管理機関となっておりますので、日本証券代行にお問合せください。 株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお手続きできませんので、ご注意ください。

店舗ネットワークのご案内

**東邦銀行は
土曜・日曜も営業中!!**

もっと便利に! 1 土・日営業実施店舗拡大!

もっと利用しやすい! 2 ローン専門店の営業時間拡大!

もっと気軽に! 3 土・日のお電話による受付開始!

会津若松市内(8カ店)
土曜・日曜営業店
●滝沢支店

郡山市内(20カ店)
土曜・日曜営業店
●八山田支店
●郡山東支店

福島市内(23カ店)
土曜・日曜営業店
●北福島支店



(平成29年10月現在)

ローン専門店	
土曜・日曜営業 ローンセンター ● 郡山ローンセンター (新さくら通り支店内) ● 八山田ローンセンター (八山田支店内) ● 白河ローンセンター (新白河支店内) ● 会津ローンセンター (滝沢支店内) ● いわき平ローンセンター (いわき営業部内)	● いわき鹿島ローンセンター (いわき鹿島支店内) ● 仙台ローンセンター (仙台支店内) ● 仙台泉ローンセンター (仙台泉支店内) ● 名取ローンセンター (名取支店内)
ローンプラザ	
● ローンプラザ福島支店	● ローンプラザ須賀川支店

県外支店(11カ店)	
● 東京都	東京支店 新宿支店
● 宮城県	仙台支店 仙台東支店 仙台泉支店 名取支店
● 茨城県	日立支店 水戸支店
● 栃木県	宇都宮支店
● 新潟県	新潟支店
● 山形県	米沢支店
インターネット	
● インターネット支店	

「LINE@」による情報配信

「LINE@」を活用した情報提供を行っています。

東邦銀行からのお得な情報や地元福島の情報をお届けします。

各支店の地図はホームページでご覧いただけます。

東邦銀行ホームページ
<http://www.tohobank.co.jp/>



平成29年12月発行 東邦銀行総合企画部 広報・社会貢献室 〒960-8633 福島市大町3番25号 電話(024)523-3131

本誌には
FSC認証用紙を
使用し、
植物油インキで
印刷しています。

FSCマーク

ベジタブルインキマーク

UD
FONT

本ミニディスクロージャー誌は、より多くのお客さまにご覧いただくために、
カラーユニバーサルデザインに配慮した彩色設計をしています。